

第2版

材積集計アシスト

(GNSSデータ取得対応)

取扱説明書



イワフジ工業株式会社

本書に掲載されている本文、図、表の無断転載・引用・複写を禁じます。

はじめに

このたびは、弊社製品をダウンロードして頂き誠にありがとうございます。

本書は当製品を使用していただくためのガイドブックです。

ご使用頂く前に、必ず本書を読み取扱い方法を十分理解した上で、ご使用いただきますようお願い致します。

「材積集計アシスト」は弊社の GP-8 及び GP-Logger、GP-CAN を使用して玉切りした材の材積データを簡単な操作で効率よく集計できるアプリケーションソフトです。

集計は「長さ・直径別」、「コード別」、「樹種別」、「日付・月別」の4種類で行えます。

優れた機能の「材積集計アシスト」は、お客様のご満足を頂けるものと確信しております。

この取扱説明書の使い方

ご使用の前に

- はじめに必ず読む

はじめに

機能・操作方法

- 機能・操作方法を知りたい

1. 材積集計システム	P. 1
1. 材積ファイル	P. 2
1. USB メモリ内ファイル	P. 2
2. 材積集計アシスト	P. 6
1. 画面構成	P. 7
2. 材積集計アシスト	P. 8

必要なとき

- お問い合わせ先

2. 弊社営業拠点	P. 20
-----------	-------

1. 材積集計システム

材積集計システムは玉切り材の長さ、直径、本数を保存し、材積データとして集計を行うことができるものです。

材積データは GP-8 または GP-CAN の液晶ディスプレイに表示して確認することができる他、USB メモリに CSV ファイル形式で保存されますので、Microsoft 社の Excel で作業内容を集計することができます。

また、弊社ホームページから「材積集計アシスト」をダウンロードすることで、材積データの集計を簡単な操作で効率よく行える便利な機能もご利用いただけます。

重要

●材積集計システムで保存される材積データは玉切り材の長さ・直径が精度良く保存されることにより、より正確に材積を計算します。また、材積データの保存条件及び農林規格に沿った内容で集計するための設定も重要になります。そのため、各種設定がきちんと行われていない場合、材積データの正確さは低くなります。

材積集計システムを精度良く活用するために以下の 5 つの設定をきちんと行ってください。

①測長調整

玉切り材の長さデータの精度を良くする。

②直径設定

玉切り材の直径データの精度を良くする。

③時計設定

作業時間の記録を正確にする。

④玉切り材の保存寸法設定

保存する玉切り材の長さ・直径の条件を設定する。

⑤規格長さ設定

規格材積用の玉切り材の長さを設定する。

1-1. 材積ファイル

材積ファイルは USB メモリに保存されるため、材積集計機能を活用する場合は USB メモリを使用する必要があります。

USB メモリを使用する場合は GP-8 及び GP-CAN に付属されている USB メモリのご使用を推奨します。

・ USB メモリ 弊社部品番号：475500019

付属されている USB メモリ以外を使用した場合、正常に動作しない可能性があります。

また、付属されている USB メモリは材積集計システム専用としてご使用ください。

そのため、USB メモリに材積ファイル以外は保存しないでください。

1-1-1. USB メモリ内ファイル

USB メモリ内に保存される材積ファイルは以下になります。



① 西暦フォルダ

「④材積データ」の保存用フォルダになります。

材積データを作成した時点における「西暦」が西暦フォルダの名称になります。

何もデータが入っていない USB メモリに「2017 年 08 月 01 日 07 時 30 分」に材積データを新規作成すると、西暦フォルダ名が「2017」になります。

2017 年中に再び材積データを新規作成すると新しい材積データが「2017」フォルダ内に作成されます。

そのため、2018 年に材積データを新規作成すると、西暦フォルダ「2018」が作成されます。

② TODAY データ

「運転」、「材積集計設定・表示」画面で「本日分」の材積集計データを表示するためのデータになります。

TODAY データは絶対に削除しないでください。

③ TOTAL データ

「運転」、「材積集計設定・表示」画面で「累計分」の材積集計データを表示するためのデータになります。

TOTAL データは絶対に削除しないでください。

④ 材積データ

「材積集計設定・表示」の設定条件に合った玉切り材の材積データが保存されます。
ファイル形式は CSV 形式のため、Microsoft 社の Excel で集計、印刷が可能です。
材積データの内容は以下になります。

a. 本数			c. 長さ、直径（素材）			e. 材積（素材）	
本目	年月日	時間	長さ(cm)	直径(cm)	設定コード	数	材積(m ³)
1	2017/2/15	9:21	100	20	C-1	1	0.04

b. 年月日、時刻

d. 設定コード

f. 樹種		h. 材積（規格）					
樹種	長さ(cm)	直径(cm)	材積(m ³)	緯度	経度	高度(m)	
スギ	100	20	0.04	39.12499831	141.1214837	83.384	

g. 長さ、直径（規格）

i. 緯度、経度、高度（オプション）

a. 本数

玉切りした材の本数になります。

b. 年月日、時刻

玉切り時の年月日、時刻になります。

c. 長さ、直径（素材）

玉切り時に運転画面に表示されている長さ、直径になります。

最後に玉切りした材の材積データを取り消した場合は長さにマイナスの数値が保存されます。

d. 設定コード

玉切り時に選択している「A-1～D-4」の設定コードになります。

「測長解除」にしている場合は空欄になります。

最後に玉切りした材の材積データを取り消した場合は「キャンセル」になります。

e. 材積（素材）

「c. 長さ、直径（素材）」から計算された材積になります。

また、この材積は「材積集計設定・表示」画面の「素材材積／規格材積」で「素材材積」を選択している場合に各画面で表示される材積になります。

最後に玉切りした材の材積データを取り消した場合はマイナスの数値が保存されます。

f. 樹種

玉切り時に選択している樹種になります。

g. 長さ、直径（規格）

「c. 長さ、直径（素材）」の長さを「規格長さ設定」の「特例設定、標準設定」の内容に合わせて変更した長さ、直径を農林規格に適合させた直径になります。

直径は農林規格に適合させるため、以下のようになります。

- ・14cm 未満の直径の単位寸法は 1cm とする

（1～13cm の直径はそのままとする）

- ・14cm 以上の直径の単位寸法は 2cm とする。そのため、単位寸法に満たない端数は切り捨てる

（14cm 以上の偶数寸法はそのままとするため、「14cm は 14cm 」、「16cm は 16cm」とする。しかし、奇数寸法は -1cm にして偶数寸法とするため、「15cm は 14cm 」、「17cm は 16cm」とする）

最後に玉切りした材の材積データを取り消した場合は長さにマイナスの数値が保存されます。

h. 材積（規格）

「g. 長さ、直径（規格）」から計算された材積になります。

また、この材積は「材積集計設定・表示」画面の「素材材積／規格材積」で「規格材積」を選択している場合に各画面で表示される材積になります。

最後に玉切りした材の材積データを取り消した場合はマイナスの数値が保存されます。

i. 緯度、経度、高度（オプション）

玉切り時の緯度、経度、高度になります。

GNSS 受信機を接続している場合に、正常に位置情報を取得した際に保存されます。

材積データは「材積集計設定・表示」の「新規」で新しい材積データの作成を行わない限り、下表（2017/8/1～2017/8/3）のように何日間も同じ材積データに保存し続けます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	本目	年月日	時刻	長さ(cm)	直径(cm)	設定コード	数	材積(m ³)	樹種	長さ(cm)	直径(cm)	材積(m ³)	緯度	経度	高度(m)
2	1	2017/8/1	9:53	383	23 C-1	1		0.203 材		380	22	0.184	39.12499831	141.1214837	83.384
3	2	2017/8/1	9:53	192	21 C-1	1		0.085 材		190	20	0.076	39.12499831	141.1214837	83.384
4	3	2017/8/1	9:53	201	19 C-1	1		0.073 材		200	18	0.065	39.12499831	141.1214837	83.384
5	4	2017/8/1	9:53	420	17 C-1	1		0.121 材		420	16	0.108	39.12499831	141.1214837	83.384
6	5	2017/8/1	9:54	418	15 C-1	1		0.094 材		400	14	0.078	39.12499831	141.1214837	83.384
7	6	2017/8/1	9:54	418	12 C-1	1		0.06 材		400	12	0.058	39.12499831	141.1214837	83.384
8	7	2017/8/1	13:40	409	29 A-3	1		0.344 材		400	28	0.314	39.12499831	141.1214837	83.384
9	8	2017/8/1	13:40	409	26 A-3	1		0.276 材		400	26	0.27	39.12499831	141.1214837	83.384
10	9	2017/8/1	13:40	410	22 A-3	1		0.198 材		400	22	0.194	39.12499831	141.1214837	83.384
11	10	2017/8/1	13:41	410	18 A-3	1		0.133 材		400	18	0.13	39.12499831	141.1214837	83.384
12	11	2017/8/2	13:43	209	32 A-3	1		0.214 材		200	32	0.205	39.12499831	141.1214837	83.384
13	12	2017/8/2	13:43	420	29 A-3	1		0.353 材		420	28	0.329	39.12499831	141.1214837	83.384
14	13	2017/8/2	13:44	421	26 A-3	1		0.285 材		420	26	0.284	39.12499831	141.1214837	83.384
15	14	2017/8/2	13:44	420	22 A-3	1		0.203 材		420	22	0.203	39.12499831	141.1214837	83.384
16	15	2017/8/2	13:44	420	19 A-3	1		0.152 材		420	18	0.136	39.12499831	141.1214837	83.384
17	16	2017/8/2	13:44	421	14 A-3	1		0.083 材		420	14	0.082	39.12499831	141.1214837	83.384
18	17	2017/8/2	13:44	204	10 A-3	1		0.02 材		200	10	0.02	39.12499831	141.1214837	83.384
19	18	2017/8/2	13:47	420	23 A-3	1		0.222 材		420	22	0.203	39.12499831	141.1214837	83.384
20	19	2017/8/2	13:48	418	20 A-3	1		0.167 材		400	20	0.16	39.12499831	141.1214837	83.384
21	20	2017/8/2	13:48	418	17 A-3	1		0.121 材		400	16	0.102	39.12499831	141.1214837	83.384
22	21	2017/8/3	13:48	419	14 A-3	1		0.082 材		400	14	0.078	39.12499831	141.1214837	83.384
23	22	2017/8/3	13:48	420	9 A-3	1		0.034 材		420	9	0.034	39.12499831	141.1214837	83.384
24	23	2017/8/3	13:49	420	36 A-3	1		0.544 材		420	36	0.544	39.12499831	141.1214837	83.384
25	24	2017/8/3	13:49	420	33 A-3	1		0.457 材		420	32	0.43	39.12499831	141.1214837	83.384
26	25	2017/8/3	13:49	420	29 A-3	1		0.353 材		420	28	0.329	39.12499831	141.1214837	83.384

材積データをパソコン上で使用する場合は USB メモリからコピーしてご使用ください。

重要

- USB メモリ内の材積データをパソコン上で編集した場合、それ以降は材積データを保存できない、もしくは表示される材積集計の数値データに誤りが発生する場合がありますので、USB メモリ内の材積データは編集しないでください。
誤って編集した場合は新規で材積データを作成してください。
- 機体走行中などの振動が過度にかかる状態では USB メモリは抜いてください。
接触不良の原因になります。
- USB メモリの抜き差し時は電源を OFF にしてください。
- USB メモリの材積データはこまめにデータの確認及びバックアップを行ってください。特に新規で材積データを作成した際は正常に作成されているかパソコンで確認してください。

USB メモリを使用しない場合でも、電源が ON になっている間の材積データは一時的に記憶されているため、運転画面に表示されます。この場合、電源を再投入するとリセットされます。

一時的に記憶している材積データは USB メモリに保存できません。

1－2．材積集計アシスト

GP-8 及び GP-Logger、GP-CAN は材積データを CSV 形式で USB メモリに保存できます。

そのデータを効率よく集計をするための専用ソフトとして材積集計アシストがご使用になれます。

材積データの読み込みとマウス操作により、「測長・直径別集計」、「コード別集計」、「樹種別集計」、「日付・月別集計」が簡単に行えます。

材積集計アシストは弊社ホームページからダウンロードして Microsoft 社の表計算ソフト「Excel」がインストールされたパソコンでお使いください。

また、Excel のバージョンは「Excel2007」以降をご使用ください。

重要

1. 材積集計アシストは GP-8 及び GP-Logger、GP-CAN 専用のデータ集計ソフトになります。材積データ以外は読み込ませないでください。
2. 材積集計アシストで GP-Logger の材積データを集計する場合は以下の点にご注意ください。
 - 「樹種別集計」は適用できませんので使用しないでください。
 - 自動測長を完了しないまま材を切った際は材積データの設定コードは測長解除時と同様に空欄になるため、「コード別集計」で誤差が生じる場合があります。

1-2-1. 画面構成

材積集計アシストをダブルクリックすると、材積集計アシスト画面が表示されます。
画面構成は以下になります。

長さ・直径別集計 (P. 12)

総合計	本数	3199 本				グラフ作成	
	材積	297.639 m ³					

材積集計アシスト P.9)

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1			<input type="checkbox"/> 設定OFF	規格長さ特別設定(cm)												
2			優先順位	以上	未満	結果										
3			1	190	200	190										
4			2	210	220	210										
5			3	270	280	270										
6			4	330	340	330										
7			5	365	380	365										
8			6	430	440	430										
9			7	0	0	0										
10			8	0	0	0										
11			9	0	0	0										
12			10	0	0	0										
13																
14			規格長さ標準設定		規格直径設定											
15			20 cm刻み		14 cm以上から2 cm刻み											
16			日本農林規格セット		素材材積セット											
17																
18																

コード別集計 (P. 17)

コード	本数	材積(m³)	単価	売上金額	合計本数	合計材積	合計金額
A-1	17	1.459		0	3199	297.639	0
A-2	1496	145.756		0			
A-3	24	2.562		0			
A-4	610	56.169		0			
B-1	250	19.945		0			
B-2	7	0.890		0			
B-3	1	0.145		0			
B-4	0	0.000		0			
C-1	1	0.120		0			
C-2	0	0.000		0			
C-3	27	2.371		0			
C-4	0	0.000		0			
D-1	35	2.996		0			
D-2	1	0.120		0			
D-3	3	0.087		0			
D-4	7	0.399		0			
	720	64.620		0			

樹種別集計 (P. 18)

樹種	本数	材積(m³)	合計本数	合計材積(m³)
スギ	75	4.101	107	5.805
ヒノキ	32	1.704		

日付・月別集計 (P. 18)

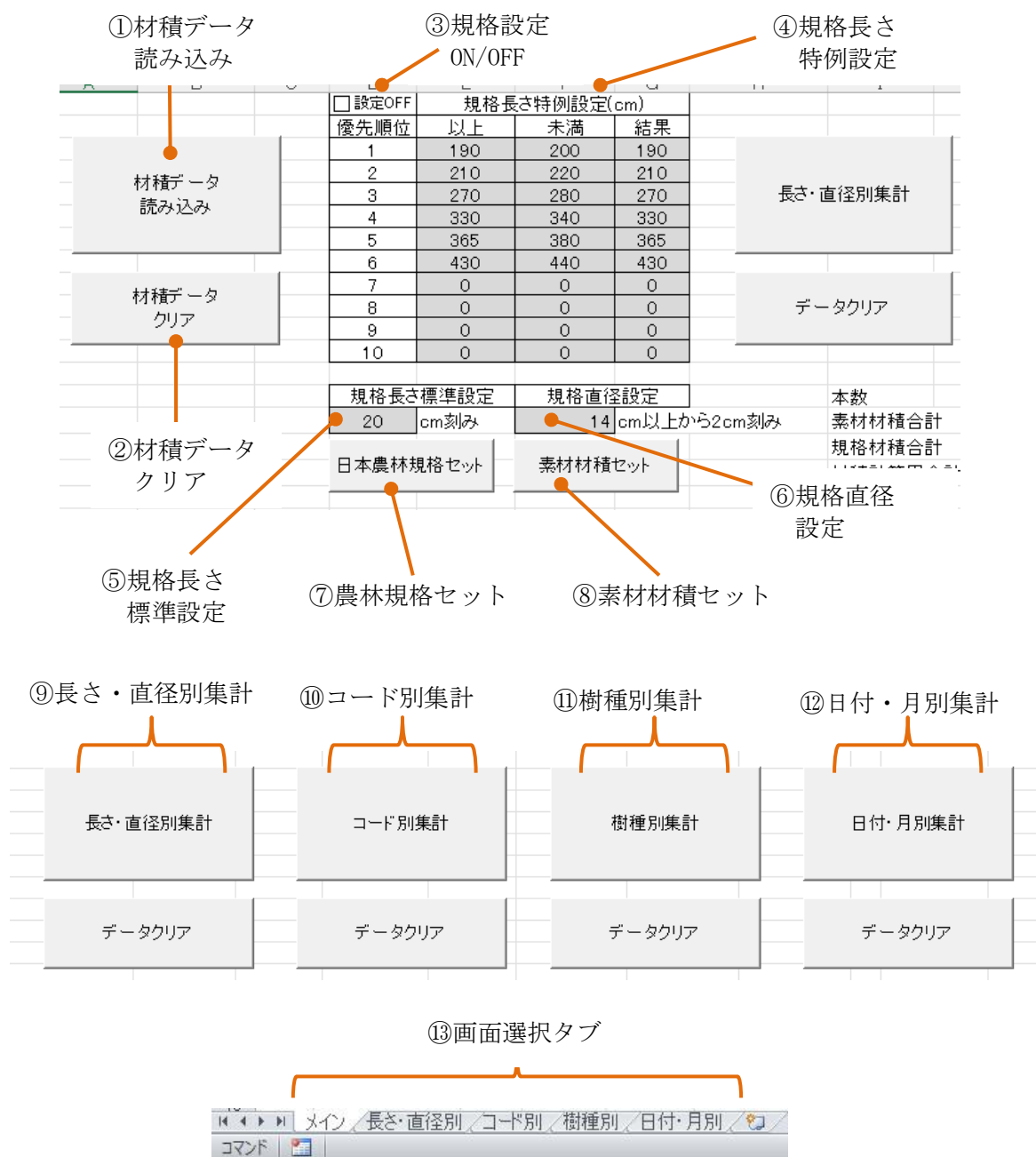
日付別	本数	材積(m³)	月別	本数	材積(m³)	合計本数	合計材積(m³)
2017/8/1	264	21.061	2017/8	876	91.652	3199	297.639
2017/8/2	163	19.286	2017/9	2323	205.987		
2017/8/3	72	7.738					
2017/8/4	0	0					
2017/8/5	13	1.657					
2017/8/6	0	0					

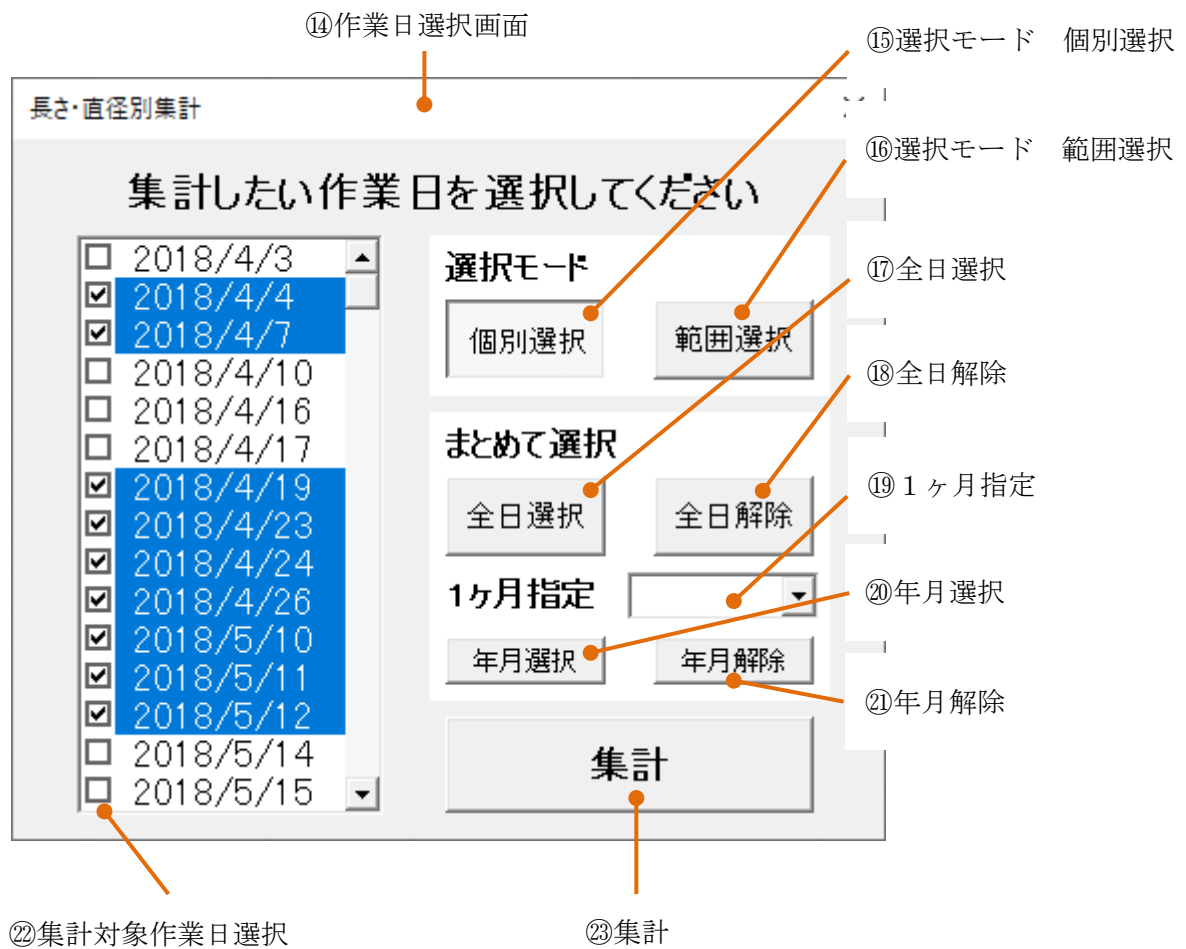
1-2-2. 材積集計アシスト

材積データの読み込みと「長さ・直径別集計」、「コード別集計」、「樹種別集計」、「日付・月別集計」の集計を行います。

写真の設定値は初期値になります。

材積集計アシストの起動時に「セキュリティの警告」が表示される場合は「コンテンツの有効化」をクリックしてください。





① 材積データ読み込み

USB メモリに保存した材積データを読み込みます。

材積データの読み込は USB メモリからパソコンにコピーしたデータをご使用ください。

データの読み込みを行うと画面左側に下表のように材積データが表示されます。

(この時、以前に読み込まれていた材積データはクリアされます)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	本日	年月日	時刻	長さ(cm)	直径(cm)	設定コード	材積(m³)	材積	長さ(cm)	直径(cm)	材積(m³)	材積	長さ(cm)	直径(cm)	材積(m³)
2	1	2017/8/1	9:53	383	23 C-1	1	0.203 ㌦		380	22	0.184	39.12499831	141.1214837	83.384	
3	2	2017/8/1	9:53	192	21 C-1	1	0.085 ㌦		190	20	0.076	39.12499831	141.1214837	83.384	
4	3	2017/8/1	9:53	201	19 C-1	1	0.073 ㌦		200	18	0.065	39.12499831	141.1214837	83.384	
5	4	2017/8/1	9:53	420	17 C-1	1	0.121 ㌦		420	16	0.108	39.12499831	141.1214837	83.384	
6	5	2017/8/1	9:54	418	15 C-1	1	0.094 ㌦		400	14	0.078	39.12499831	141.1214837	83.384	
7	6	2017/8/1	9:54	418	12 C-1	1	0.06 ㌦		400	12	0.058	39.12499831	141.1214837	83.384	
8	7	2017/8/1	13:40	409	29 A-3	1	0.344 ㌦		400	28	0.314	39.12499831	141.1214837	83.384	
9	8	2017/8/1	13:40	409	26 A-3	1	0.276 ㌦		400	26	0.27	39.12499831	141.1214837	83.384	
10	9	2017/8/1	13:40	410	22 A-3	1	0.198 ㌦		400	22	0.194	39.12499831	141.1214837	83.384	
11	10	2017/8/1	13:41	410	18 A-3	1	0.133 ㌦		400	18	0.13	39.12499831	141.1214837	83.384	
12	11	2017/8/2	13:43	209	32 A-3	1	0.214 ㌦		200	32	0.205	39.12499831	141.1214837	83.384	
13	12	2017/8/2	13:43	420	29 A-3	1	0.353 ㌦		420	28	0.329	39.12499831	141.1214837	83.384	
14	13	2017/8/2	13:44	421	26 A-3	1	0.285 ㌦		420	26	0.284	39.12499831	141.1214837	83.384	
15	14	2017/8/2	13:44	420	22 A-3	1	0.203 ㌦		420	22	0.203	39.12499831	141.1214837	83.384	
16	15	2017/8/2	13:44	420	19 A-3	1	0.152 ㌦		420	18	0.136	39.12499831	141.1214837	83.384	
17	16	2017/8/2	13:44	421	14 A-3	1	0.083 ㌦		420	14	0.082	39.12499831	141.1214837	83.384	
18	17	2017/8/2	13:44	204	10 A-3	1	0.02 ㌦		200	10	0.02	39.12499831	141.1214837	83.384	
19	18	2017/8/2	13:47	420	23 A-3	1	0.222 ㌦		420	22	0.203	39.12499831	141.1214837	83.384	
20	19	2017/8/2	13:48	418	20 A-3	1	0.167 ㌦		400	20	0.16	39.12499831	141.1214837	83.384	
21	20	2017/8/2	13:48	418	17 A-3	1	0.121 ㌦		400	16	0.102	39.12499831	141.1214837	83.384	
22	21	2017/8/3	13:48	419	14 A-3	1	0.082 ㌦		400	14	0.078	39.12499831	141.1214837	83.384	
23	22	2017/8/3	13:48	420	9 A-3	1	0.034 ㌦		420	9	0.034	39.12499831	141.1214837	83.384	
24	23	2017/8/3	13:49	420	36 A-3	1	0.544 ㌦		420	36	0.544	39.12499831	141.1214837	83.384	
25	24	2017/8/3	13:49	420	33 A-3	1	0.457 ㌦		420	32	0.43	39.12499831	141.1214837	83.384	
26	25	2017/8/3	13:49	420	29 A-3	1	0.353 ㌦		420	28	0.329	39.12499831	141.1214837	83.384	

② 材積データクリア

パソコンから読み込んだ材積データを材積集計アシストの画面上から削除します。

材積データクリア時は各種集計結果もクリアされます。

(「①材積データ読み込み」を行う前の画面状態に戻ります)

③ 規格設定 ON/OFF

規格長さ特例設定を有効にして集計する場合はクリックで ON にします。

OFF の場合は GP-8 の特例設定と同じ設定で集計されます。

GP-Logger の材積データを読み込んだ場合、ON になり、表示されません。

④ 規格長さ特例設定

規格設定が ON の場合適応されます。

GP-8 の特例設定と違う設定で集計したい場合、ここで設定されている「規格長さ特例設定」を使用します。

下記のように、

- ・玉切り材の長さは「1cm」単位で集計したい
- ・直径は農林規格を適用するので、「直径 14cm 未満は 1cm 単位、14cm 以上は 2cm 単位」で集計したい

上記 2 つの条件を満たして集計したい場合、「④規格長さ特例設定」を全て「0cm」、
「⑤規格長さ標準設定」を「1cm」に変更することで直径のみ農林規格を適用して集計
できます。(この条件の場合、「⑥規格直径設定」は「14cm」のままにする)。

⑤ 規格長さ標準設定

規格設定が ON の場合適応されます。

下記のように、

- ・玉切り材の長さは「1cm」単位で集計したい
- ・直径は農林規格を適用するので、「直径 14cm 未満は 1cm 単位、14cm 以上は 2cm 単位」で集計したい

上記 2 つの条件を満たして集計したい場合、「④規格長さ特例設定」を全て「0cm」、「⑤規格長さ標準設定」を「1cm」に変更することで直径のみ農林規格を適用して集計できます。（この条件の場合、「⑥規格長さ直径設定」は「14cm」のままにする）。

⑥ 規格直径設定

規格設定が ON の場合適応されます。

材積データの集計において、

- ・玉切り材の長さは「④規格長さ特例設定」、「⑤規格長さ標準設定」で集計したい
- ・直径は「1cm」単位で集計したい

この場合、「⑥規格直径設定」は「99cm」に変更することで長さのみ農林規格を適用して集計できます。（この条件の場合、「④規格長さ特例設定」、「⑤規格長さ標準設定」は「初期値」のままにする）。

⑦ 日本農林規格セット

「④規格長さ特例設定」、「⑤規格長さ標準設定」、「⑥規格直径設定」を初期値に戻します。

⑧ 素材材積セット

材積集計アシストで材積データの集計を行うときに、玉切り材の長さ、直径を素材そのままの寸法で行う場合に使用します。

設定を行うと、「④規格長さ特例設定」は全て「0cm」、「⑤規格長さ標準設定」は「1cm」、「⑥規格直径設定」は「99cm」になります。

⑨ 長さ・直径別集計

材積データを長さ・直径別に集計します。

ボタンをクリックすると「⑭作業日選択画面」が出てきます。

「⑲集計」を行うと下表の画面に切り替わります。

データクリアで長さ・直径別集計のみ集計結果をクリアします。

「⑬画面選択タブ」の「長さ・直径別」を押すと他画面から移動できます。

b. 指定日

a. 指定日の
総本数、総材

c. 長さ種類

h. グラフ
作成

i. グラフ
削除

d. 直径種類

指定日	長さ(cm)	直径(cm)	180	190	200	210	220	240
2018/4/4	5			12	8	5		1
2018/4/7	6			2	2	2		
2018/4/19	7	1	0.009	5	7	3		1
2018/4/23	8			2	5			
2018/4/24	9				6		1	
2018/4/26	10			1	5	6	1	
2018/5/10	11	2	0.044	1	12	4		
2018/5/11	12			3	15	9		
2018/5/12	13				18	9	2	
	14			11	43	18		2
	16	1	0.046	13	33	11	1	22
	18	1	0.058	6	31	5		28
	20	1	0.072	4	14	12	2	14
	22			7	17	5	1	12
	24	3	0.312	3	11	1		8
	26			2	11	1		6
	28	2	0.282	1	10	2	1	1
	30			2	2	1		1
	32				3			
	34	2	0.416		3			
	36				1			
	38			1				
	40							
	42			1				
合計			13	77	257	94	9	96

e. 長さ・直径別の
合計本数、合計材

f. 長さ種類別の
合計本数、合計材積

g. 直径種類別の
合計本数、合計材

1740	1840	1880	合計
本数	材積	本数	材積
			62 0.448
			27 0.310
			33 0.443
			32 0.687
			33 0.880
			58 1.865
			75 2.911
			93 4.341
			79 4.356
			262 17.279
			206 16.484
			212 24.062
			141 20.672
			163 31.358
			139 28.817
			113 28.878
			62 17.609
			50 21.315
			28 11.022
			18 8.204
			6 2.901
			5 2.614
			4 6.245
			2 0.811
			1 0.968
7	1 1.222	1 2.519	1 1.561

a. データ全体の総本数、総材積

材積データ内の総本数、総材積になります。

b. 指定日

「②集計対象作業日選択」で選択した日付がすべて表示されます。

c. 長さ種類

材積データ内の玉切り材の長さの種類になります。

d. 直径種類

材積データ内の玉切り材の直径の種類になります。

e. 長さ・直径別の合計本数、合計材積

長さ・直径別の合計本数（枠内左）と合計材積（枠内右）になります。

長さは最上段の寸法、直径は左端の寸法になります。

長さ(cm)	180		190	
直径(cm)	本数	材積	本数	材積
5			12	0.060
6			2	0.014
7	1	0.009	5	0.045
8			2	0.024
9				
10			1	0.010
11	2	0.044	1	0.023
12			3	0.081
13				
14			11	0.407

長さ「180cm」、直径「7cm」の玉切り材の合計本数が「1本」、合計材積が「0.009 m³」を示す

長さ「190cm」、直径「12cm」の玉切り材の合計本数が「3本」、合計材積が「0.081 m³」を示す

f. 長さ種類別の合計本数、合計材積

長さ種類別の合計本数（枠内左）と合計材積（枠内右）になります。

長さは最上段の寸法になります。

長さ(cm)	180		190	
直径(cm)	本数	材積	本数	材積
5			12	0.060
6			2	0.014
7	1	0.009	5	0.045
8			2	0.024
36				
38			1	0.274
40				
42			1	0.335
44				
合計	13	1.239	77	4.313

長さ「190cm」玉切り材の合計本数が「77本」、合計材積が「4.313 m³」を示す

g. 直径種類別の合計本数、合計材積

直径種類別の合計本数（枠内左）と合計材積（枠内右）になります。

直径は左端欄の寸法になります。

長さ(cm)	180		合計	
直径(cm)	本数	材積	本数	材積
5			62	0.448
6			27	0.310
7	1	0.009	33	0.443
8			32	0.687
9			33	0.860
10			58	1.865
11	2	0.044	75	2.911
12			93	4.341
13			79	4.356
14			262	17.279
16	1	0.046	206	16.484
18	1	0.058	212	24.052

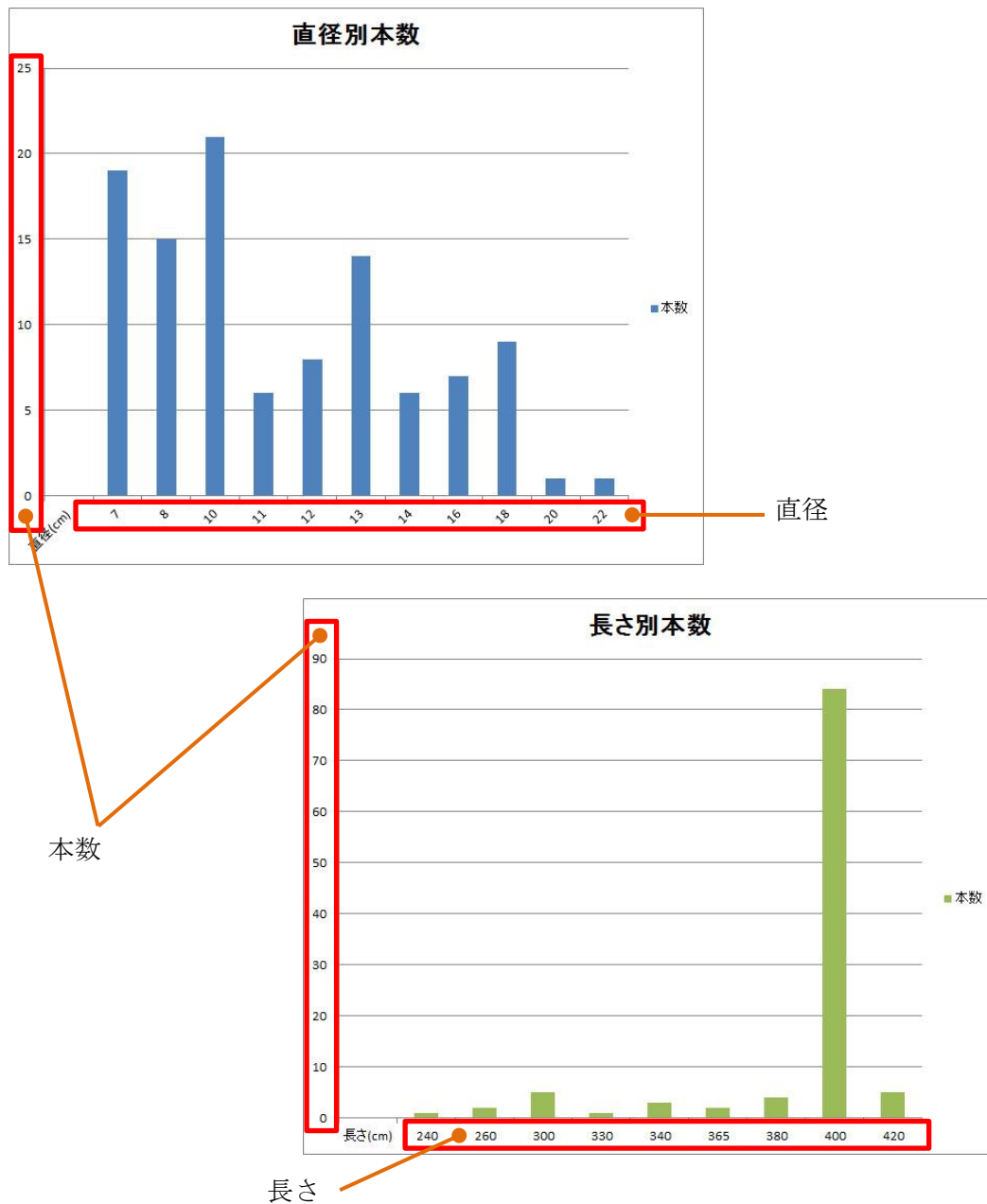
直径「10cm」玉切り材の合計本数が
「58 本」、合計材積が「1.865 m³」を示す

h. グラフ作成

集計結果をグラフにします。

グラフは「直径別本数」、「長さ別本数」の2種類を作成します。

グラフの縦軸は本数、横軸は直径及び長さになります



i. グラフ削除

「長さ・直径別」シート of グラフをすべて削除します。

h. グラフ作成以外に作成したグラフも削除されます。

⑩ コード別集計

材積データを測長設定のコード別に集計します。

ボタンをクリックすると「⑭作業日選択画面」が出てきます。

「②集計」を行うと下表の画面に切り替わります。

集計を行うと下表の画面に切り替わります。

測長コード「A コード (A-1～4)」、「B コード (B-1～4)」、「C コード (C-1～4)」、「D コード (D-1～4)」別に 16 種類、更に「測長解除」の合計 17 種類の「合計本数」、「合計材積」を集計します。

「単価」欄に金額を打ち込むことにより、「売上金額」を自動で計算します。

データクリアでコード別集計のみ集計結果をクリアします。

「⑬画面選択タブ」の「コード別」を押すと他画面から移動できます。

コード別 (16 種類)		「A-2」コードで玉切りした材の合計本数が「229 本」、合計材積が「23.085 m³」を示す			
指定日	コード	本数	材積(m³)	単価	売上金額
2018/4/4	A-1	105	8.213		0
2018/4/7	A-2	229	23.085		0
2018/4/19	A-3	182	15.089		0
2018/4/23	A-4	3	1.192		0
2018/4/24	B-1	0	0.000		0
2018/4/26	B-2	0	0.000		0
2018/5/10	B-3	0	0.000		0
2018/5/11	B-4	0	0.000		0
2018/5/12	C-1	1381	206.987		0
	C-2	0	0.000		0
	C-3	0	0.000		0
	C-4	0	0.000		0
	D-1	1	0.648		0
	D-2	0	0.000		0
	D-3	0	0.000		0
	D-4	0	0.000		0
測長解除		3	0.236		0

表の右上には材積データ内の総本数、総材積、総売上金額が計算されます。

合計本数	合計材積(m³)	合計金額
1904	255.450	0

⑪ 樹種別集計

材積データを樹種別に集計します。

ボタンをクリックすると「⑭作業日選択画面」が出てきます。

「②集計」を行うと下表の画面に切り替わります。

集計を行うと下表の画面に切り替わります。

材積データ内にある樹種の種類数に応じて集計します。

データクリアで樹種別集計のみ集計結果をクリアします。

「⑬画面選択タブ」の「樹種別」を押すと他画面から移動できます。

指定日
 運転画面で「スギ」を選択して玉切りした材の合計本数が「1118 本」、合計材積が「156.602 m³」を示す

指定日	樹種	本数	材積(m ³)		合計本数	合計材積(m ³)
2018/4/4	カラマツ	786	98.848		1904	255.450
2018/4/7	スギ	1118	156.602			
2018/4/19						
2018/4/23						
2018/4/24						
2018/4/26						
2018/5/10						
2018/5/11						
2018/5/12						

表の右側には材積データ内の総本数、総材積が計算されます。

⑫ 日付・月別集計

材積データを日付・月別に集計します。

集計を行うと下表の画面に切り替わります。

データクリアで日付・月別集計のみ集計結果をクリアします。

「⑬画面選択タブ」の「日付・月別」を押すと他画面から移動できます。

日付別集計表

日付別	本数	材積(m ³)
2018/4/3	114	18.042
2018/4/4	206	29.319
2018/4/5		
2018/4/6		
2018/4/7	580	69.529
2018/4/8		

「2018 年 4 月 4 日」に玉切りした材の合計本数が「206 本」、合計材積が「29.319 m³」を示す

月別集計表

月別	本数	材積(m ³)		合計本数	合計材積(m ³)
2018/4	2216	329.131		40305	5080.226
2018/5	3936	413.760			

「2018 年 4 月」に玉切りした材の合計本数が「2216 本」、合計材積が「329.131 m³」を示す

月別集計表の右側には材積データ内の総本数、総材積が計算されます。

⑬ 画面選択タブ

材積データの各集計画面を表示するために選択します。

各タブを選択することにより、各集計画面に切り替わります。

長さ・直径別集計

総合計	本数	107 本						グラフ作成	
	材種	5.805 m ³							
長さ(cm)	240	260	300	330	340				
直径(cm)	本数	材種	本数	材種	本数	材種	本数	材種	本数
7									1 0.017
8					2 0.038				
10					2 0.060				2 0.068
11									
12							1 0.048		
13	1 0.041								
14									
16									
18			2 0.168		1 0.097				
20									
22									
合計	1 0.041	2 0.168	5 0.195	1 0.048	3 0.085				

メイン画面

1	A	B	C	D	E	F	G	H
2				<input type="checkbox"/> 設定OFF	規格長さ特例設定(cm)			
3				優先順位	以上	未満	結果	
4				1	190	200	190	
5				2	210	220	210	
6				3	270	280	270	
7				4	330	340	330	
8				5	365	380	365	
9				6	430	440	430	
10				7	0	0	0	
11				8	0	0	0	
12				9	0	0	0	
13				10	0	0	0	
14				規格長さ標準設定	規格直径設定			
15				20 cm未満	14 cm以上	cm未満		
16				日本農林規格セット	素材材種セット			
17								
18								

コード別集計

コード	本数	材積(m ³)
A-1	17	1.459
A-2	1496	145.756
A-3	24	2.562
A-4	610	56.169
B-1	250	19.945
B-2	7	0.890
B-3	1	0.145
B-4	0	0.000
C-1	1	0.120
C-2	0	0.000
C-3	27	2.371
C-4	0	0.000
D-1	35	2.996
D-2	1	0.120
D-3	3	0.087
D-4	7	0.399
	720	64.620

44									
45									
	メイン	長さ・直径別	コード別	樹種別	日付・月別				
	コマンド								

樹種別集計

樹種	本数	材積(m ³)	合計本数	合計材積
スギ	2974	281.028	3199	297.639
ヒノキ	225	16.611		

日付・月別集計

日付別	本数	材積(m ³)
2017/8/1	264	21.061
2017/8/2	163	19.266
2017/8/3	72	7.738
2017/8/4	0	0
2017/8/5	13	1.657
2017/8/6	0	0

操作方法

画面切替は以下の操作で行います。

→ : 各名称タブ

重要

- 画面選択タブ名は変更しないでください。
変更した場合、正常に集計できなくなります。

⑭ 作業日選択画面

「⑨長さ直径別」「⑩コード別」「⑪樹種別」のボタンをクリックすると出てきます。
この画面では、集計する材積データの日付を選択することができます。

⑮ 選択モード 個別選択

日付の選択を1つずつ行うモードです。

「⑫集計対象作業日選択」の日付を[左クリック]することで選択できます。
デフォルトでこのモードが選択されています。

⑯ 選択モード 範囲選択

連続した日付を範囲選択できるようにするモードです。

「⑫集計対象作業日選択」の日付を
[SHIFT キー]+[左クリック]もしくは、
[左クリック]長押しで連続した日付を選択できます。
また、[CTRL キー]+[左クリック]で個別選択も可能です

⑰ 全日選択

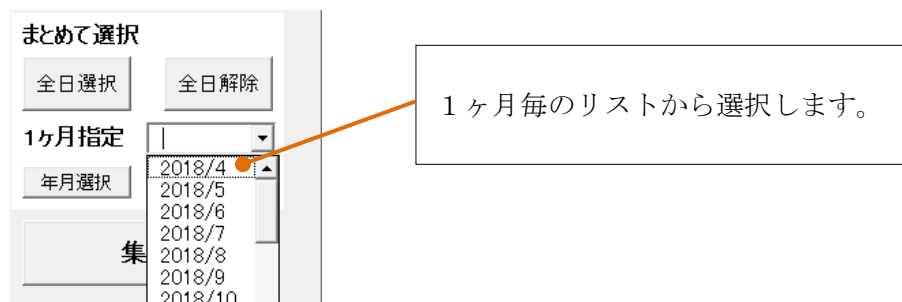
すべての日付を一括で選択できます。
すべてのデータを集計したい場合に使用します。

⑱ 全日解除

選択されている日付の解除を行います。
日付が選択されていない状態に戻ります。

⑲ 1ヶ月指定

「⑳年月指定」「㉑年月解除」の対象となる年月を選択します



㉑ 年月選択

「⑲1ヶ月指定」で選ばれている日付をすべて選択します。

㉑ 年月解除

「㉑ 1 ヶ月指定」で選ばれている日付をすべて選択解除します。

㉒ 集計対象作業日選択

各選択モードや、まとめて選択などを使用して集計したい作業日の選択を行います。
チェックが入っている日付のみ集計対象とします。

㉓ 集計

集計対象作業日を選択してから押すことで各集計画面に切り替わり集計されます。

2. 営業拠点

問い合わせ等は、弊社支店・サービス課まで遠慮なくお申し付けください。

イワフジ工業(株)支店

札幌支店	011-558-0923	中部支店	052-726-3071
東北支店	0197-25-6654	関西支店	06-6302-1962
仙台支店	022-347-3689	中四国支店	086-201-6661
関東支店	03-5806-3250	九州支店	096-285-6661
サービス課	0197-23-7485		



本社・工場

〒023-0872 岩手県奥州市水沢字桜屋敷西 5-1

TEL 0197-23-3111

FAX 0197-25-3177

2022/9/29